

「キューバ国別研修「道路・橋梁維持管理」(一般競争入札(総合評価落札方式))」

(公告日：2020年9月28日／調達管理番号：20a00377) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	p. 6	第1 9. (4)4 入札書	「入札書については押印写は必須となります。」とありますが、貴機構の「業務実施契約の公示にかかる説明書等の受領方法及び競争参加資格確認申請書・プロポーザル・見積書の電子提出方法」p. 6によると「一般競争入札(総合評価落札方式)については、技術提案書および入札書は、代表者の押印又は社印の押印を原則とします。ただし、押印が困難な場合は、メール本文に、社内責任者の役職・氏名とともに、押印が困難な旨を記載し、社内責任者より(もしくは社内責任者にccを入れて)プロポーザル格納完了メールを送信願います。」と記載されていることから、入札書についてもそのようにお送りした場合、押印は省略可能でしょうか。また、入札書の委任状についても同様と考えてよろしいでしょうか。	お書きいただいた内容は、業務実施契約(コンサルタント契約)の事例です。本件の入札につきましては、入札説明書に記載の通り、押印を行った入札書及び委任状のPDFでの提出とし、押印の省略は想定しておりません。
2	P. 34	第3 2. (1)社 の経験・ 能力等 ア 類似 業務の経 験	共同企業体を結成する場合、各社ごとに類似業務の実績(5件以内)「様式1(その1)」および、最も類似すると思われる実績(3件以内)「様式1(その2)」を提出するという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
3	P. 22	表1: 講 義内容基 本項目	機材管理・利用 建設機械維持管理 「各種道路建設機械の維持管理手法を学ぶ」とありますが、各種道路建設機械の機能・使い方に加えて維持管理手法を学ぶのではなく、あくまでも機械の維持管理手法のみを学ぶのでしょうか。	ご指摘の通り「各種道路建設機械の機能・使い方に加えて維持管理手法を学ぶ」と、ご理解ください。
4	P. 23	表1: 講 義内容基 本項目	機材管理・利用 先端技術の活用 「道路・橋梁維持管理における先端技術や活用事例について学ぶ」とありますが、機材管理・利用に限定せずに道路橋梁維持管理全般の先端技術や活用事例を対象にしているのでしょうか。	ご理解のとおりです。IT技術等を活用した道路・橋梁維持管理に係る先端技術(例:「SIPインフラ」 https://www.jst.go.jp/sip/k07.html)について、具体的な技術や活用事例を紹介する想定です。

以上